

海外旅行はしか対策セミナー 講演サマリー

「夏の旅行シーズンを前に安心安全の旅のために」

日 時：2007年7月10日（火）16：00～17：30

会 場：銀座・畜産会館 A・B会議室

参加者：38人

主 催：日本渡航医学会

NPO 法人日本ヘルスツーリズム振興機構

後 援：国土交通省、社団法人日本旅行業協会、

財団法人日本修学旅行協会

協 賛：RHC USA Corporation 日本支社



「はしか対策」

株式会社日本航空インターナショナル健康管理室

主席医師

日本渡航医学会 理事 大越 裕文（おおこし ひろふみ）



カナダ修学旅行中の日本人学生がはしかを発病。発病者だけでなく参加者の一部が現地に留めおかれる事態となった。はしかは来年も流行する可能性があるため、早急な対策が必要。

はしか対策の第一歩は、はしかが極めて感染力が高く、肺炎などを効率に合併する重症感染症であることを認識すること。先進諸国では、予防接種を2回接種することにより、はしかを絶滅しよう努力しており、アメリカやカナダなどは、すでに国内での自然発生例はほとんど消失した麻疹排除国。したがって、今後このような国々ではしかを発症した場合、トラブルとなる可能性がある。

渡航前の対策として、まずははしかに免疫があるかどうかを確認。免疫があることが確認できた方は、その旨を記載した英文診断書の持参がお勧め。診断書は小児科・内科の診療所はトラベルクリニックで発行してくれる。免疫のない場合は麻疹ワクチン接種を渡航前にはやめに受けるのが望ましい。海外では、2回以上の接種した場合に免疫があると判断されるため、できるだけ2回接種すべき。

（詳細は日本渡航医学会ホームページの注意文書を参照

http://www.travelmed.gr.jp/hashika_report/hashika_report.html）

「海外旅行と感染症 ～トラベルメディシンの効用～」

労働者健康福祉機構・海外勤務健康管理センター 所長代理
濱田 篤郎（はまだ あつお）



日本人海外出国者数の増加に伴い、感染症で受診する日本人は増加。旅行者下痢症は途上国に1ヶ月滞在すると少なくとも30%の旅行者が発症する。予防対策として、「生水は絶対に飲まない」「非加熱の料理は食べない」の2つが挙げられる。その他、蚊を媒介にした感染症ではマラリア、デング熱がある。虫除けスプレーや防蚊服で虫刺されを予防する。また、動物からかかる感染症の代表的なものは狂犬病。動物にはなるべく近寄らず、咬まれたら直ちにワクチン接種を受ける。

麻疹に関して日本は加害国であると欧米諸国では考えられている。日本人旅行者の対応として、事前にワクチン接種を受けることで滞在国に迷惑をかけないしトラブルを未然に防げる。

欧米ではトラベルメディスン（国際間の人々の移動にともなう健康問題を扱う医療）が一般市民の間に浸透している。旅行者は旅行前にトラベルクリニックに出向き、旅行中の健康指導、予防接種、滞在先の医療・衛生情報の提供などのサービスを受け、海外渡航中の健康問題の発生を未然に防いでいる。

2003年SARSの流行の際は日本人海外出国者数が落ち込んだ。新型インフルエンザが発生すると海外での感染リスクが高くなり、日本への帰国が困難になる。新型インフルエンザの流行は、旅行業界にとって健康上の危機だけではなく経営上の危機になるので、十分な準備と対応が必要である。

「トラベルクリニックの受診の方法」

日比谷クリニック院長
奥田 丈二（おくだ じょうじ）



トラベルクリニックとは旅をする人の健康管理を旅行前、旅行中、旅行後にわたり総合的にお手伝いするシステムを提供するクリニックのこと。個人をはじめ、旅行引率者の教員やツアーコンダクターへも指導する。最新の地域情報に基づき、旅行スタイル、年齢、病態に応じて持参する薬やグッズなどの提案、ワクチンの選択などのテーラーメイドな指導を行う。有病者への指導例として、旅行行程分の薬の処方、緊急時の対処薬、薬物携帯証明書の発行や英文診断書、アラートカード（糖尿病や喘息）の提供を行う。

ツアー参加者、修学旅行の学生、海外赴任者などを対象に「旅行前集団セミナー」も開催している。

ワクチン接種は感染症に対して最も確実な防御手段。世界には多種のワクチンが存在し、ワクチンによってかなりの感染症を防御できるようになっているが、残念ながら日本で認可されているワクチンはこれらの一部でしかない。

英文診断書は旅先で持病が悪化した際の情報源となる。薬剤紛失時やうっかり切らしたとき、荷物が届かない時などに薬局や医師から間違いのない処方を受けられる。

（参考：e-トラベルクリニック WEB サイト <http://www.e-travelclinic.jp/index.html>）